

“秋季”と“秋天”

村 山 洋 子

0. はじめに

“秋季”と“秋天”の違いについて考察する。“秋季”と“秋天”について中日辞典の記述はどちらの語も「秋」と訳されていることが多く違いがはっきりしない。例えば『講談社 中日辞典』では“秋季”は「秋季。秋。」、「秋天」は「秋。秋季。」と記述されている。《現代汉语词典》の記述もそれぞれ“秋季”は“一年的第三季，我国习惯指立秋到立冬的三个月时间，也指农历七、八、九三个。”、“秋天”は“秋季”となっている。“秋季”と“秋天”の違いはどのような点にあるのか考察していきたい。

1. 0 “秋季”、“秋天”の用法の違い

1. 1 定語としての用法

“秋季”と“秋天”の違いが最も顕著に見られるのは、定語として用いられるときである。次の例に見られるように、“秋季”は“的”を介さずに直接名詞を修飾することができる。また、会の名前、報告書の題名などによく用いられ、名称の一部を構成する。それに対して“秋天”は名詞を修飾するときに“的”を必要とする。“秋季”のように会などの名称の一部を構成することは少ない。

(1) 2001 年秋季外商投资企业招聘洽谈会 2002 年秋季艺术品拍卖会 2003 纽约
秋季时装秀 秋季世界经济展望报告 美国材料研究学会秋季会议

(2) 秋天的山林 秋天的收获 秋天的时装 秋天的崂山 秋天的 APEC 会议

1. 2 文成分としての使用傾向の違い

“秋季”、“秋天”が文中でどのような成分として用いられるか、その使用傾向を調べると違いがみられる。

1. 2. 1 副詞節中、時を表す主語として用いられるとき

次のように時を表す副詞節中では、“秋季”と“秋天”の用いられ方に違いは見られない。

(3) 铁道部将在今年秋季和2005年进行两次大规模的提速。(人民网2003.2.18)

(4) 从2001年秋季以来,国内外共有100多家律师事务所或法律服务机构与相关机构联系,希望能成为北京奥组委的法律顾问机构,甚至有些提出免费服务。(人民网2000.12.5)

(5) 据新近解密的CIA(美国中央情报局)文件称,萨达姆早在1990年秋天就产生了用生物武器打击敌军的想法。(人民网2003.2.17)

(6) 从去年秋天以来,施罗德总理多次明确表示德国在任何情况下都不会参加美国发动的对伊战争。(人民网2003.2.4)

述語の表す動作や事件が発生した時を表す主語として用いられるときにも、両者の違いは見られない。

(7) 今年秋季这两个公司都发布了相关服务的新版本,与Yahoo提供的DSL服务大同小异:提供更丰富的媒体、更合理的邮件处理、更先进的即时信息。(人民网2003.1.8)

(8) 秋天气候干燥,人们经常会感到鼻燥干涩,鼻塞不通,甚至会引起鼻出血。(人民网2002.11.2)

1. 2. 2 定語として用いられるとき

定語に用いられる頻度は“秋季”のほうが“秋天”よりも高い。〈人民网 <http://www.people.com.cn/>〉と〈亦凡公益图书馆 <http://www.shuku.net/>〉上の記事、散文、小説等を検索した結果、“秋季”の用例325例中115例が定語として用いられた例であるのに対して、“秋天”の用例では328例中、46例のみが定語として用いられた例である。

1. 2. 3 主語、述語、目的語として用いられるとき

時を表す主語以外の主語や、述語、目的語に用いられる頻度は、“秋天”のほうが“秋季”よりも高い。次に挙げる用例では“秋天”を“秋季”に替えることが不可能ではないが、実際に使われることは少ない。

(9) 秋天来了。

(10) 秋天过去了。

(11) 我喜欢秋天。

〈亦凡公益图书馆 <http://www.shuku.net/> (2003.10.29)〉上でこれらの文を検索した

“秋季”と“秋天”

結果は、“秋天来了”は90例、“秋季来了”は2例、“秋天过去了”は11例、“秋季过去了”は1例、“我喜欢秋天”は36例、“我喜欢秋季”は1例である。これについては、“秋天”は口語、“秋季”は書面語でよく用いられることから、口語的な表現であるために“秋天”のほうが“秋季”よりも多く用いられるとも考えられる。しかし上の例のように口語的な文以外でも主語、述語、目的語に用いられる頻度は“秋天”のほうが高い。(9)～(11)の例、及び次に挙げるような主語、述語、目的語に用いられる例は、“秋天”44例に対し“秋季”は14例である。

(12) 秋天可说是京都最美的季节，满山遍野的红茶，空气也特别的醇净，仿佛要在大雪降临前释放最后的能量，... (人民网 2003.1.30)

(13) 肖劲光第一次入伍当兵是1925年秋天。(人民网 2003.1.30)

以上の数字をもう一度表にまとめる。

	定語	主語 (時を表す主語以外)・述語・目的語
秋季	115 / 325	14 / 325
秋天	46 / 328	44 / 328

これまでに述べたことから、“秋季”は副詞節や時を表す主語、連体修飾語、などの修飾機能を担う成分として用いられることが多いが、“秋天”は修飾機能を担う成分だけではなく、より広範な成分として用いられると言える。

1.3 中心語となるとき

“秋季”、“秋天”が中心語となるときにも、その定語の性質に違いが見られる。どちらの場合もその定語は“2003年秋季”、“今年秋天”のように時間を特定する定語である場合が多いが、“秋天”には時間を特定する定語以外にも、その様子や特徴を描写する定語が付いている例が“秋季”よりも多く見られる。

(14) 记者怀着这一愿望，在金色的秋天对琵琶湖进行了采访。(人民网 2002.10.31)

(15) 在带点凉意的秋天，准备一件粗线织的外套，里面穿上夏末迷人的吊带装和抹胸，下身配衬裤子或裙子，潇洒优雅，又带点慵懒气质。(人民网 2002.10.28)

(16) 黄桷树生了病，一时找不到治病的方法，这是因为我们过去总是认为树们可以源源生长红叶的，总是可以装点香山美丽的秋天，惟没有想到树也有生老病死，没想到树们在病了以后，就不再源源生长红叶了。(人民网 2002.11.4)

“秋天”の用例では18例がこのような定語が付いた例であるのに対して、“秋季”の用例では4例のみが様子や特徴を描写する定語である。

また、“秋天”には様子や特徴を描写する定語以外にも、“北京的秋天”のように場所を特定する定語がつく場合が11例あったが、“秋季”の例では今回集めた用例中には一例もみつからなかった。ただし、これらの例は“秋季”で置き換えが可能である。

(17) 夏去秋来, 黄山的秋天来得早。(人民网 2002.10.31)

(18) “此外, 据气象专家介绍, 武汉的秋天, 常常在高气压的控制下。”(人民网 2002.11.5)

これらをまとめると、“秋季”が中心語となるときその定語は大部分が時間を特定する定語であるが、“秋天”の場合はより広範な性質の定語が現れると言える。

1. 4 現れる文体の違い

1. 2. 3でも述べたように、“秋季”は書面語的、“秋天”は口語的という印象を受けるようである。実際“秋季”は新聞記事、歴史や事件の記述、学術書の記事などによく見られるのに対し“秋天”は口語中でよく用いられる。

(19) 候鸟只有在即将迁徙时才组合成群, 迁徙的队列由数千只鸟组成。一俟迁徙结束, 个体便又重新分开, 直到来年秋季重新组合。〈人类与动物心理学论稿〉

(20) 夏季攻势结束后, 东北民主联军总部(简称“东总”)决定, 除以部分部队继续监视和打击国民党外, 主力转入休整待机。在东北国民党军整备尚未完成之际, 东北人民解放军在经过休整养精蓄锐之后, 又发起了强大的秋季攻势。〈中原逐鹿〉

(21) 于是阴阳家就把四季与四方配合起来。夏季配南方; 冬季配北方; 春季配东方, 因为东方是日出的方向; 秋季配西方, 因为西方是日落的方向。〈中国哲学简史〉

1. 5 “~中”の形するとき

次の例のような“秋季中”の部分を“秋天中”に替えることはできない。

(22) 全新雷锋纪念馆园区内适当引进了一些名贵的能在抚顺地区生长的树种, 园区内有银杏142棵, 秋季银杏叶变黄, 给秋季中比较单调的色彩增添一抹金黄。(人民网 2003.2.4)

この例のみではなく一般に“秋天中”という言い方は成立しない。次の例にみるように、“秋天里”は成立する。

(23) 春天里的愿望, 秋天里结了果。10月里, 我得到了第三次访问温州的机会。(人民网 2002.11.5)

“中”は書面語中でよく用いられることから、書面語である“秋季”にはつくが、口

“秋季”と“秋天”

語である“秋天”にはつかないという、文体上の理由以外にも意味的な面からの解釈が可能だと考えられるが、まだはっきりしていない。

2. 0 “秋季”と“秋天”の意味

大河内（2001）では日を意味する“天”の直接の定語となるものは天候、時候に関わるものばかりであることから、“天”の意味するものは「天候、天気」であって、“雨天”、“雪天”は「雨の日」、「雪の日」ではなく、「雨降りの天気」、「雪の天気」と解すべきだと述べられている。次の例を見ても分かるように、“雨季”“雨天”では両者の意味の違いは比較的是っきりとしており、“雨季”は「雨の季節、雨の時期」、「雨天」は「雨の天気」をそれぞれあらわす。

（24）报道称，目前正直雨季，是柬埔寨的播种季节。（人民网 2003.8.20）

（25）那一天，雨季的四川盆地天气出奇的好，结果 5 位上海姑娘都顺利登顶。（人民网 2003.7.14）

（26）... 为什么不把青枣留作红枣呢？大河道村的枣农李进华说清了：“一是开惯甲的枣树一不开甲挂果相当少，甚至不挂果，要等三四年才能恢复挂果。二是青枣容易缩果，不等长红得落 2 / 3。三是枣长红时易裂，秋季又好闹雨天、雾天，枣全烂了。（人民网 2003.9.17）

（27）晴天的、雨天的、大风天的，不同的气象条件，他一个个研究；海岛、高原、戈壁，不同地理环境，他一次次寻找；早上、中午、夜晚，不同时段，他一段段观摩。（人民网 2003.9.14）

これらを踏まえると、“秋季”は「秋の時期」（《现代汉语词典》によれば立秋から立冬までの三ヶ月）をあらわし、“秋天”は「秋の天気」をあらわすと考えられる。そのため（28）のように“秋天的时候”という言い方はできるが、“秋季的时候”という言い方はできない。“秋季”は時期をあらわすため、「時」をあらわす“时候”をさらに加えると冗長になるからである。

（28）黑龙江省拜泉县水务局局长王敬军：“这个柳条今年秋天压上，来年的春天就发芽了，长到来年的秋天的时候，它能长一米多高，柳条根系比较发达，它像一张钢筋网一样，把这个土牢牢固住了。”。（人民网 2003.12.18）

“雨季”と“雨天”の場合、「雨の季節」にだけ雨が降るのではないし、「雨の天気」ならば「雨の季節」であるというわけではない。その「時期」と「天気」は時間的に完全に一致するわけではない。そのため両者の違いは比較的是っきりとしている。しかし

“秋季”と“秋天”の場合、その「時期」と「天気」が時間的に一致しており、時期と天気が表裏一体の関係にある。そのため、時期をあらわす語“秋季”が天気を表したり、天候を表す語“秋天”が時期をあらわしたりすることが可能になり、両者の違いはあいまいなものになっており、両者の置き換えがかなり広い範囲で可能になっている。

2. 1 定語に用いられるときの違いに対する意味的解釈

2. 0に述べたように“秋季”は「秋の時期」、「秋天」は「秋の天気」をあらわすとすると“秋季”は“的”を介さずに直接名詞を修飾できるが、“秋天”は直接名詞を修飾できないことの理由が説明できる。

張(1998)では定語が中心語を直接修飾することができる条件は、定語が中心語を分類する属性であることとされている。そして中心語を分類する属性としてふさわしいのは、永久に安定的で変わりにくい属性、程度による差がない属性、主観的判断が及ばない絶対的な属性であるとしている。

「秋の時期」と「秋の天気」について考えてみると、「時期」は一年のなかで定まっていって変わりにくく、程度による差もなく、客観的である。それにたいして「天気」は一回的で、程度による差があり、主観的判断の及ぶ余地がある。このように、“秋季”は中心語を分類する属性としての条件を満たしているが、“秋天”は中心語を分類する属性としては十分な条件を満たしていない。こうした意味上の違いが“的”を介するか介さないかという違いになって表れていると考えられる。

ところで、“秋季”はよく定語として用いられるが、“雨季”はあまり用いられない。同じ“～季”という語構成で「時期」という意味を持っているが“秋季”とは大きく異なる。“秋季”は“春季”、“夏季”、“冬季”、という語とグループを成し、一年を4つの時期に分割している。“雨季”については“旱季”があげられるが“雨季”があれば必ず“旱季”があるとはいえず、時期を分割する程度が弱い。“秋季”は「時期」をあらわすという意味特徴に加えて、他の語とグループをなして一年を分割し、その一つの時期を表すという意味特徴によって定語としての用法が多く見られると考えられる。

また、“秋季”の持つ、名詞を直接修飾することができ、他の語とグループをなすという特徴は区別詞と共通する。区別詞は主語や目的語、述語になることができない。1. 2で述べたように“秋季”は、主語、目的語、述語になることが可能だが頻度は少ない。

“秋季”は区別詞に近い性質を持つと考えられる。

“秋季”と“秋天”

3. 0 まとめ

- “秋季”は“的”を介さずに直接名詞を修飾することができるが、“秋天”はできない。
- “秋季”は副詞節や時を表す主語、連体修飾語、などの修飾機能を担う成分として用いられることが多いが、“秋天”は修飾機能を担う成分だけではなく、より広範な成分として用いられる。
- “秋季”が中心語となるときその定語は大部分が時間を特定する定語であるが、“秋天”の場合はより広範な性質の定語が現れる。
- “秋季”は書面語で“秋天”は口語で用いられることが多い。
- “秋季中”は言えるが“秋天中”は言えない。
- 意味的には“秋季”は「秋の時期」、「秋天」は「秋の天候」を表す。

また、今回考察した“秋季”と“秋天”以外の他の季節、“春季”と“春天”、“夏季”と“夏天”、“冬季”と“冬天”についても、これらの特徴はあてはまると予想できる。

〈参考文献〉

相原茂編 (2002) 『講談社 中日辞典 第二版』 講談社

中国社会科学院语言研究所词典编辑室编 (1996) 《现代汉语词典 修订本》 商务印书馆

大河内康憲 (2001) 「「日」と「天」と「号」」『現代中国語研究 第3期』 朋友書店

张敏 (1998) 《认知语言学与汉语名词短语》 中国社会科学出版社

朱德熙 (1982) 《语法讲义》 商务印书馆

卢福波编著 (2000) 《对外汉语常用词语对比例释》 北京语言文化大学出版社

〈用例出典〉

人民网 [http://www. people. com. cn/](http://www.people.com.cn/)

亦凡公益图书馆 [http://www. shuku. net/](http://www.shuku.net/)

冯友兰〈中国哲学简史〉亦凡公益图书馆 [http://www. shuku. net/](http://www.shuku.net/)

[德] 威廉・冯特／李维沈烈敏〈人类与动物心理学论稿〉亦凡公益图书馆 [http://www. shuku. net/](http://www.shuku.net/)

张群生〈中原逐鹿〉亦凡公益图书馆 [http://www. shuku. net/](http://www.shuku.net/)

(むらやま ようこ・お茶の水女子大学大学院博士後期課程)